

～ 災害活動を支援 ～

運転資格：中型自動車運転免許
設営人員：2人
設置時間：約15分

たいきしえんしゃ 待機支援車 (9床式)



■ 目的

- ・ 災害が発生したとき、現地での災害復旧活動を支援する車両です。

■ 特長

- ・ 通信機器を搭載しており、簡易な打合せにも利用できます。
- ・ 収納式ベットを9床搭載しており、休憩・仮眠に利用できます。



[車両内部]

■ 主な出動実績

平成28年台風10号



令和元年東日本台風



平成28年8月に発生した台風10号は、複雑な経路を経て、気象庁が1951年に統計を開始して以来初めて東北地方太平洋側に上陸し、東北地方に甚大な被害が発生しました。

令和元年10月に発生した台風19号の接近、通過に伴い、東北地方の広い範囲に観測史上1位の値を更新する大雨を降らせ、甚大な被害が発生しました。

国土交通省 東北地方整備局 東北技術事務所

■ 車両寸法: 全長8.39m × 全幅2.49m × 全高3.45m ■ 車両総重量: 7,980kg ■ ベット: 9床 ■ 通信設備: 衛星携帯電話、FAX等 ■ 発動発電機: 1台(6KVA)